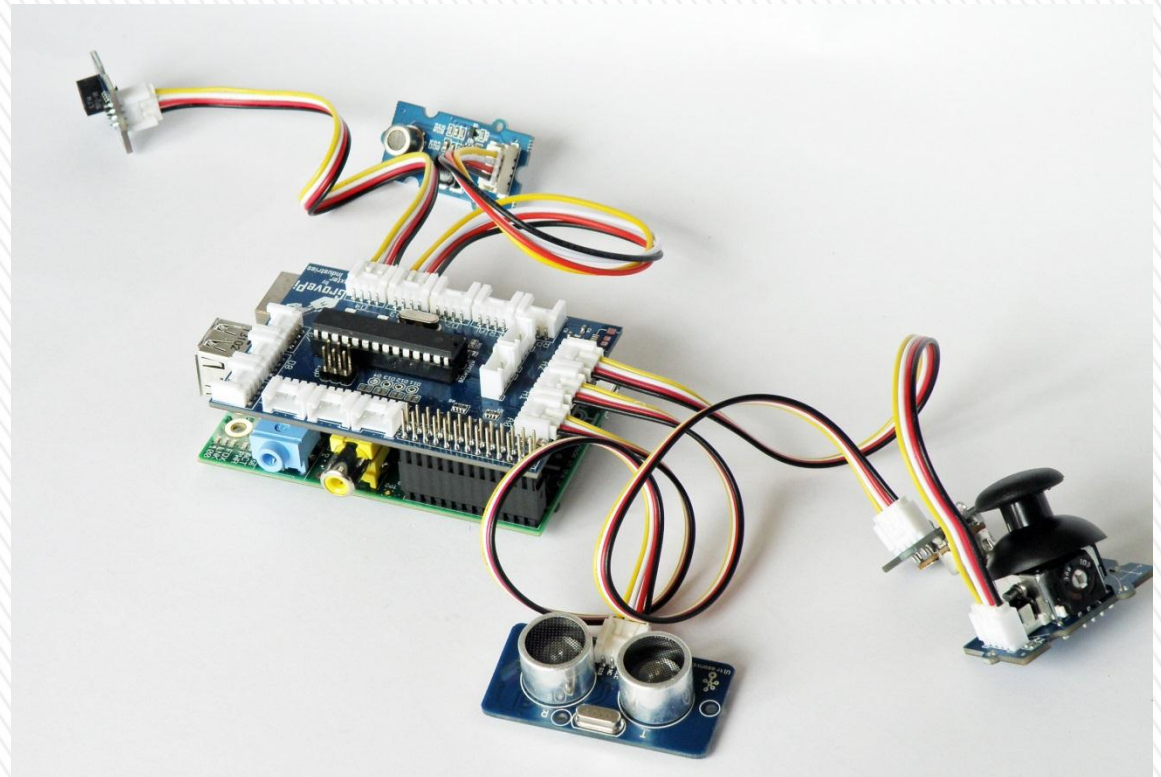




# 防犯用異常検知 システムの紹介



# 防犯用異常検知システムとは

センサーにより異常を検知し、カメラで画像を撮影してメール送信します。  
用途によってセンサーの選択が可能です。

- 選択可能なセンサー  
モーションセンサー



音センサー



超音波距離センサー



振動センサー



傾きセンサー



光センサー



# 設置するに当たっての必要事項

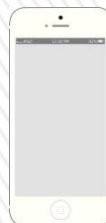
- ・インターネット環境 無線or有線



- ・送信用メールアドレスの取得



- ・.jpg画像が確認できる機器



## ・送信用メールアドレスに必要な情報

- ・送信用メールアドレス
- ・SMTPアカウント
- ・SMTPサーバー情報
- ・SMTPパスワード



# 防犯用異常検知システム構成

## 設置場所

例

- 車内
- 倉庫
- 立入禁止場所
- ごみステーション  
など



## 通知

- スマートフォン
- 携帯電話
- パソコン  
など

(メールが受け取れるもの)

異常発生



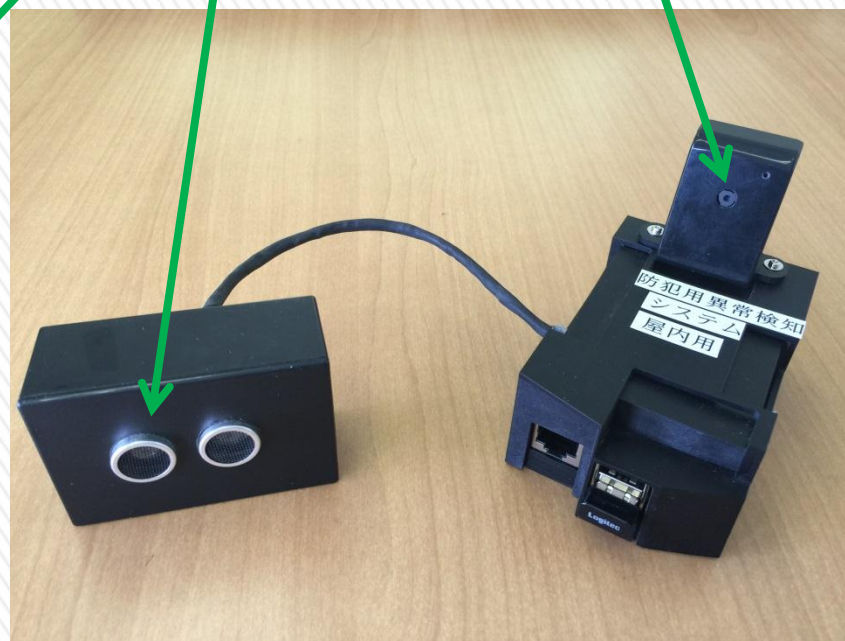
# 本体外観 (距離センサータイプ)



屋外用

カメラ  
(写真撮影用カメラです。)

距離センサー  
(このセンサーで異常を検知します)



屋内用

# 距離センサーの仕様

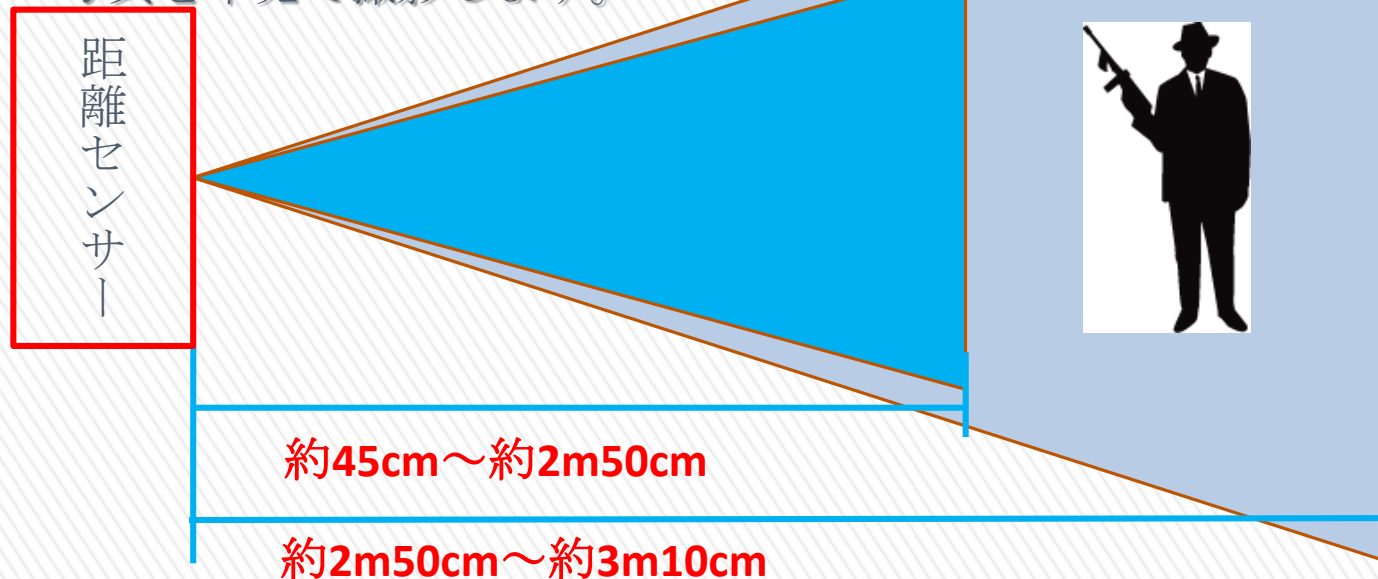
## 可能検出範囲

- ・ 約45cm～約2m50cm (連続撮影)
- ・ 約2m50cm～約3m10cm (単発撮影)

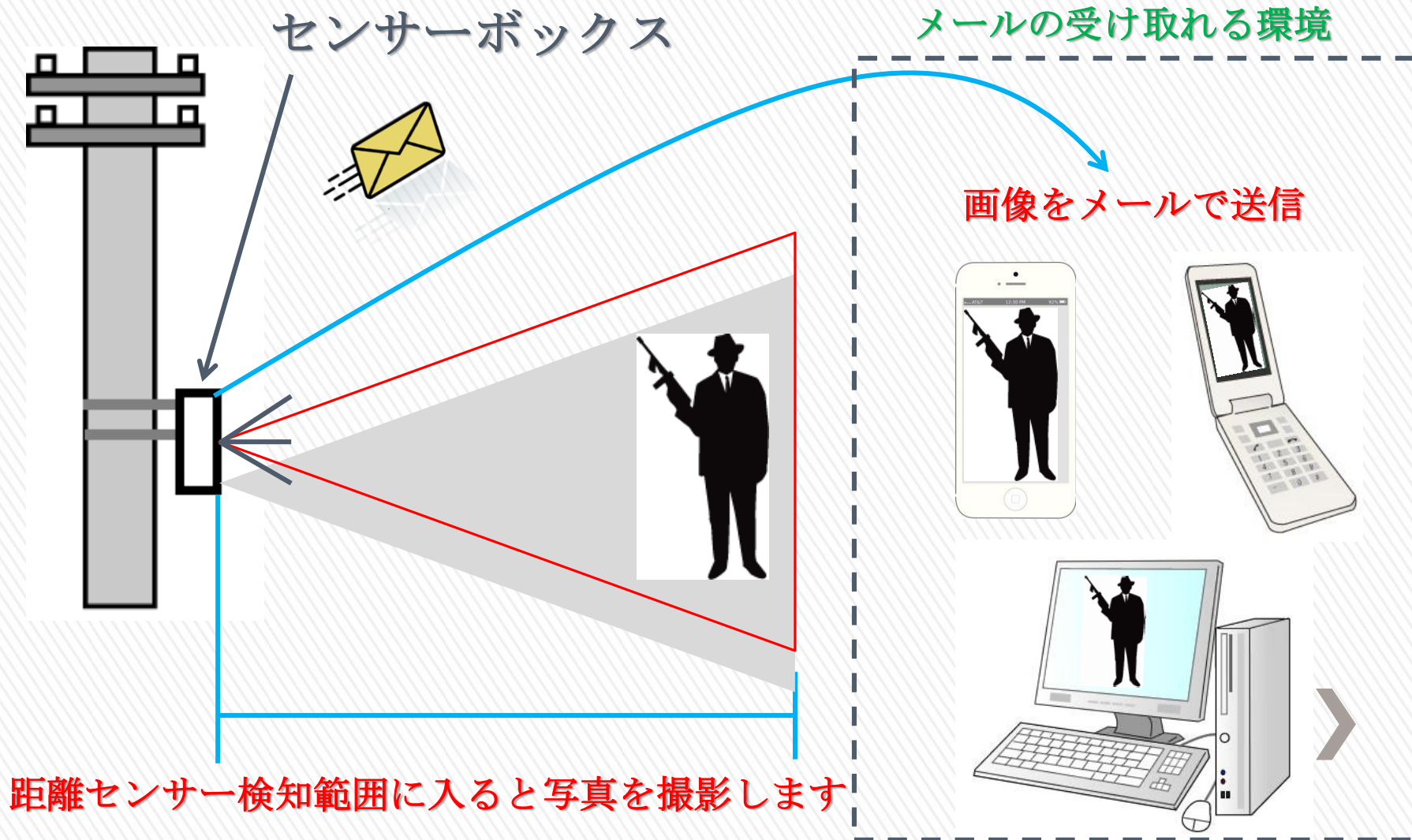
写真は7秒に1枚のペースで撮影されます。  
(用途によって変更可能です。)

※連続撮影は検出範囲に物体がある限り写真をとります。

単発撮影は検出範囲に動きがあった場合に写真を単発で撮影します。



# 例、屋外で距離センサーを利用した場合



詳しくはお問い合わせ下さい。

